

都道府県輸出支援プラットフォーム連携フォーラム マレーシアプラットフォーム分科会

(2025年6月4日)

農林水産物・食品輸出支援プラットフォームについて

○政府は、農林水産物・食品輸出の拡大に向けた事業者への支援等を行うため、有望な輸出先国・地域に、在外公館やJETRO海外事務所等を構成員に設置。

○2024年5月、イスラム圏初のプラットフォームをマレーシアに設置。

○マレーシアプラットフォームでは、日系企業への情報発信（セミナー、カントリーレポート作成）や新たな商流開拓の取組を推進。

輸出支援プラットフォーム設置国・地域
(10ヶ国・地域)



マレーシアプラットフォーム立ち上げ式



日本、マレーシアの政府高官、食品関係事業者
約120名が出席しネットワーキングを実施

マレーシアでの食品輸出促進に係る最近の取組事例



天皇誕生日祝賀レセプションでの
日本企業PRブース設置 (2025年2月)



自治体・業界団体と連携した大使公邸
でのお酒・観光のPRイベントの開催
(2024年10月)



マレーシア国際ハラルショーケース
での日本パビリオン設置 (2024年9月)



マレーシア農業・園芸・アグロツーリズム見本市
での日本パビリオン設置 (2024年9月)

マレーシアPF活動予定（2025年度）

- 非日系経商流へのアプローチ（新規商流構築）
- 地方都市へのネットワーク拡大（新規商流構築）
- 日系食品産業の連携促進（協議会的活動）
- 現地情報の発信

【非日系商流へのアプローチ】

- ・マレーシア現地大手小売店および卸売業を日本へ派遣し商談会を実施
- ・現地有力レストランおよび卸売業を日本に派遣し商談会を実施
→小売店・レストランだけでなく、卸売事業者、輸出事業者を参加させることによりスムーズな商流構築を実現
→ジャパンストリートを活用した事前マッチングにより、成約率の向上を図る

【地方都市での商流拡大】

- ・コカキナバルでのプロモーション活動の実施
- ・ジョホールバルでのバイヤー開拓
→バイヤー発掘後、プロモーション活動までをバイヤーと連携することで継続的な購買を促し、市場開拓を支援

【日経食品産業の連携促進】

- ・在マレーシア食品メーカーを中心とした現地事業者との連携強化により現地進出企業の課題抽出や規制等への取り組みを実施

【日本産ハラルの認知度向上と商流構築】

- ・マレーシアで開催されるMIHAS見本市への出展を通じた日本産ハラル製品、ムスリムフレンドリー製品の認知度向上と商流構築を図る

【日本産品プロモーション】

- ・和牛プロモーション（調整中）
→昨年度のバイヤー招聘事業により構築した商流の拡大を図るとともにJAKIM申請承認後の認定施設増加の機会をとらえPRを実施しを検討
- ・レストランでのプロモーション（調整中）
→飲食店における日本産食材導入促進を検討

【現地情報の発信】

- ・カントリーレポート、ビジネス短信などを通じた現地ならではの情報を発信
※カントリーレポート [JETRO-MY](#)